

ロンドン 2025 年 3 月 14 日

プライメタルズ テクノロジーズの CEO に池田喜晴が 就任へ

- プライメタルズ テクノロジーズの現 CFO の池田喜晴が CEO に就任
- 後任 CFO には Andreas Weinhengst、また、Karl Purkarthofer が COO に就任
- 2025 年 4 月 1 日付で発令

プライメタルズ テクノロジーズ (Primetals Technologies) は本日、池田喜晴 (いけだ よしはる) の最高経営責任者 (CEO) 就任を発表しました。前任の飯島悟 (いいじま さとる) は、取締役兼フェローアドバイザーに就任します。池田は、金属・鉄鋼業界での数十年にわたる経験を活かし、機械事業部門にとどまらず、営業や戦略的な役割においても卓越したリーダーシップを発揮し、成功を収めてきました。

経験豊富なリーダー

飯島は池田について以下のように述べています。「池田は、三菱重工業グループにおいて数十年にわたり組織の発展に尽力してきました。このたび、プライメタルズ テクノロジーズの CEO として迎えることを、大きな期待とともに発表いたします。彼は、金属・鉄鋼業界のパイオニアであり、グローバルリーダーであるという当社のビジョンを支える、卓越したリーダーです。」

池田は、1980 年代半ばに三菱重工業でキャリアをスタートしました。その後、三菱日立製鉄機械の海外営業部長、プライメタルズ テクノロジーズ USA の CEO など、国際的に重要な役職を歴任し、現在はプライメタルズ テクノロジーズの最高財務責任者 (CFO) を務めています。

池田は以下のように述べています。「金属・鉄鋼業界は現在、興味深くもあり、同時に大きな挑戦の時期にあります。世界各地のお客様とともに取り組む中で、当社の使命は業界に革新をもたらす、持続可能な金属生産の在り方を再定義することです。これは、HYFOR や Smelter といった上流プロジェクトに限らず、下流工程においても同様です。例えば、圧延プラントやプロセスラインの炉の電化、さらには当社の画期的な Arvedi ESP 技術などが挙げられます。さらに、デジタル化は当社のイノベーションにおいて不可欠な要素です。デジタル脱炭素化、排出ガスモニタリング、ロボティクス、プロセス最適化の他、様々な分野で、私たちは技術革新を推進しています。プライメタルズ

テクノロジーズは、7,000人以上のエンジニアや専門家からなる国際的なコミュニティです。私たちは力を結集し、これらの課題に立ち向かっていきます。私自身、この挑戦の一翼を担うことを心から楽しみにしています。」

CFOの後任およびCOO

2025年4月1日付で、2018年よりプライメタルズ テクノロジーズ オーストリアのCFOを務めている Andreas Weinhengst が、池田の後任としてCFOに就任します。Weinhengst は、1990年代初頭よりオーストリア国内外の金属・鉄鋼業界において、営業、経理、管理部門などの分野でさまざまな指導的立場を歴任してきました。Voest-Alpine Industrieanlagenbau (VAI) では、Kvaerner Metals Business のM&A部門におけるコマーシャル部門長を務め、また、プライメタルズ テクノロジーズの前身である Siemens VAI Metals Technologies では、経理・管理部門の責任者を務めました。

併せ、同日付で、Karl Purkarthofer が新たにプライメタルズ テクノロジーズの最高執行責任者 (COO) として就任します。Purkarthofer は、サプライチェーン、ターンキー、製造、プロジェクト管理、エンジニアリング、品質管理、環境・安全衛生といったグローバルな業務を統括します。なお、個々のプロジェクトの管理は、引き続き各事業部門が担います。

Karl Purkarthofer は、オーストリア、米国、英国において、グローバルリーダーとして数十年にわたり豊富な国際経験を積んできました。Siemens VAI では SVP 兼戦略・M&A 部門責任者を務め、また、プライメタルズ テクノロジーズでは全世界のサービス事業部門のトップとして指導的役割を担いました。

2024年4月、プライメタルズ テクノロジーズ オーストリアのCEOに就任しており、今後はその職務も継続します。



プライメタルズ テクノロジーズの最高経営責任者 (CEO) に就任する池田喜晴



飯島悟は取締役兼フェローアドバイザーとして引き続き経営に参画



池田喜晴の後任として CFO に就任する Andreas Weinhengst



新設ポスト COO に就任する Karl Purkarthofer

プレスリリースと報道用画像は www.primetals.com/press/ に掲載しています。

報道関係お問い合わせ先:

プライメタルズ テクノロジーズ ジャパン株式会社 社長室（広報担当：石崎）

〒733-8553 広島市西区観音新町四丁目 6-22 三菱重工業 広島製作所内

Primetals Technologies, Limited
A Group Company of Mitsubishi Heavy Industries
Communications

Chiswick Park, Building 11, 566
Chiswick High Road
W4 5YS London
United Kingdom

電話 082-291-2181

プライメタルズ テクノロジーズ SNS 公式アカウント

[linkedin.com/company/primetals](https://www.linkedin.com/company/primetals)

[facebook.com/primetals](https://www.facebook.com/primetals)

twitter.com/primetals

プライメタルズ テクノロジーズ (Primetals Technologies) は本社を英国、ロンドンに置き、金属鉄鋼産業におけるエンジニアリング、プラント建設、およびライフサイクルサービスの提供を行うパイオニアかつ世界的リーダーです。当社は電機、オートメーション、デジタルイゼーション、及び環境の総合ソリューションを含めた技術、製品、サービスの一式を提供しており、原材料から完成品まで鉄鋼のあらゆる分野を網羅するだけでなく、非鉄分野でも最新の圧延ソリューションをお届けします。当社は三菱重工グループ 100%出資によるグループ会社で、従業員数は全世界で約 7,000 人です。詳しくは、下記 URL より当社公式ウェブサイトをご覧ください。

公式ウェブサイト : [primetals.com/jp](https://www.primetals.com/jp)